

JA 三井リースが追加引当を計上、農林中金などが資本支援一格付に影響なし

以下は、JA 三井リース株式会社（証券コード：-）が、米国子会社である Katsumi Global, LLC（KG 社）の保有するファクタリング債権に対する引当を積み増すことなどについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 当社は 2 月 3 日、米国の子会社である KG 社が、25 年 9 月に連邦破産法第 11 章に基づく申請を行った米国の自動車部品メーカー、First Brands Group, LLC およびその関連会社の一部にかかるファクタリング債権について 1,030 億円の追加引当を行うこと、および 26/3 期の連結通期業績予想を下方修正し 1,157 億円の当期純損失を計上する見込みであることを公表した。また、今後の事業成長の継続と財務健全性の維持を目的として主要株主である農林中央金庫（農林中金）と三井物産に対し資本支援を要請していること、農林中金などの主要取引金融機関と劣後特約付シンジケートローンの組成を協議していることも併せて公表した。
- (2) JCR は、当社の発行体格付について、単独信用力に基づく評価、農林中金による関与度および農林中金グループにおける経営的重要度を踏まえた評価を、いずれも「A+」相当とみている。今回公表された 26/3 期の当期純損失の予想額は、自己資本（25 年 3 月末 3,307 億円）などと比して大きい。一方、農林中金は増資の引き受けや劣後ローンの実行を検討しており、他の主要株主や取引金融機関分と合わせ、損失額に対して一定の金額がカバーされると JCR はみている。本件による当社の単独信用力への影響は避けられないとみているが、当社の長期発行体格付については、今後も農林中金グループの信用力を基点に評価した「A+」が下支えとなる。

（担当）大石 剛・青木 啓

【参考】

発行体：JA 三井リース株式会社

長期発行体格付：A+ 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であると問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であると問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル